



●清水

観光情報は、こちら!

静岡観光コンベンション協会
電話054-388-9181
<http://www.shizuoka-cvb.or.jp>

船舶代理店

鈴与株式会社
電話054-354-3115

清水 ポートガイド

Shimizu Port Guide



清水港

清水港は、2013年にユネスコの世界文化遺産に指定された富士山を間近に望むことができ、神戸、長崎と並び日本三大美港の一つとして知られています。また世界遺産の構成資産である三保松原にも近く、日本一の山・富士山を楽しむには最も適した港といえます。

清水港の歴史は古く、663年に朝鮮半島で起きた白村江の戦いに出征する兵士が、ここから船出したと『日本書紀』に書かれています。

江戸幕府を開いた徳川家康は清水を自身の水軍の拠点とし、駿府城の築城や補修の資材が清水港から運搬されました。駿府はのちに家康が隠居した地であり、そのため清水港周辺にはゆかりの史跡が残っています。例えば富士山本宮浅間大社の社殿は家康が造営したものであり、久能山東照宮は各地にある家康を祭る東照宮の中でも最初に造られました。

明治時代の1899年に開港場に指定されると、名産である静岡茶を扱う外国商社が多く置かれ、清水港は茶の主要輸出港として栄えました。静岡は日本一のお茶の産地であり、

まるやかで香り高いお茶を楽しむことができます。みずみずしい新緑の茶畑と富士山の姿を、ともに眺められるのは清水港ならではの風景です。4月下旬から10月上旬までの期間、日本お茶会館をはじめ、お茶の郷やグリンピア牧之原などで茶摘み体験もできます。

海の幸も、清水港の大きな魅力です。清水港が面している駿河湾は日本一深い湾で、桜えびが獲れる日本唯一の場所です。桜えび漁は、春と秋の年2回行われています。漁期にだけ味わえる「生桜えび」をはじめとして、釜揚げや素干しなど、一年を通していろいろな味わいを楽しむことができます。加工品はお土産にも喜ばれます。

そして、清水港はマグロの水揚げ日本一を誇っています。水揚げされたマグロは、「河岸の市」や「清水すし横丁」など市内の寿司店などで味わうことができます。

四季を通じて温暖な気候に恵まれる清水で、世界遺産・富士山と静岡ならではの特産品をお楽しみください。



① 三保松原

清水港を囲むように伸びる三保半島。その海岸線に沿って、およそ4.5キロにわたる松林が続きます。その数、実に約3万本にも上るといわれています。古来、三保松原を題材にした浮世絵や和歌も数多く残され、2013年6月にはユネスコの世界文化遺産「富士山～信仰の対象と芸術の源泉」の構成資産として登録されました。松林の緑と打ち寄せる白波、海の青さが織り成す風景は絶景です。「羽衣伝説」で天女が舞い降りたとされる羽衣の松や、御穂神社なども見逃せないスポットです。

② 久能山東照宮

江戸幕府の初代将軍である徳川家康を祭る東照宮は全国各地に存在しますが、その中で最初に創建されたのが久能山東照宮です。家康が亡くなった翌年の1617年、二代将軍・徳川秀忠が造営しました。権現造、総漆塗極彩色で彩られた社殿は、色鮮やかで大変美しく、非常に見応えがあります。2010年には、本殿・石の間・拝殿が国宝に指定されました。家康が亡くなっ

た4月17日には、御例祭が毎年盛大に執り行われます。2015年は「御鎮座四百年祭」の年にあたるので、さらににぎわうことでしょう。

③ 日本平

見晴らしの良い山頂から、美しい富士山の姿を望めるスポットです。ここからの富士の眺めは日本でも最高の評があり、「新日本観光地100選」の平原の部全国1位にも輝いた国指定名勝です。日本平ホテルでは、ガラス張りのロビーや客室から絵画のような富士山を見わたせます。展望台からは富士山だけでなく茶畑、清水港、三保松原も一望。ロープウェイで久能山東照宮と結ばれており、5分で到着します。天候に恵まれれば、ゴンドラから伊豆半島も見る事ができるでしょう。

④ 由比本陣公園・静岡市東海道広重美術館

東海道五十三次のなかで十六番目の宿場町だった由比。江戸時代の宿場町の面影を残す本陣公園として、由比の中心地に

残されています。江戸時代、参勤交代の際に大名が宿泊した「本陣」の跡地に配置された正門、石垣などは、当時の面影がたっぷり。園内にある由比宿交流館は、由比の歴史にふれ、観光情報の発信、地域のふれあいの場として利用できる施設です。併設の静岡市東海道広重美術館では、歌川広重の描いた作品を中心に約1,400点の浮世絵を収蔵しています。

⑤ 静岡市立日本平動物園

約180種700点の飼育動物が見られ、面積約13ヘクタールと国内で有数の動物園です。動物個体の生息環境を再現した「オランウータン館」や「草食獣舎」のほか、森の中をめぐる遊んだり、飼育員の仕事を再現しながら学習したりできる「ふしぎな森の城」などユニークな施設がいっぱい。山頂にある「ふしぎな森の城」へはオートチェアで行きます。オートチェアでは往復ともに、眼下に広がる静岡市街や日本平の景観を楽しめます。こうした日本平動物園ならではの体験もお楽しみください。

足を延ばして.....



⑥ 富士山本宮浅間大社

全国にある浅間神社の総本宮で、世界遺産に指定されています。社殿は徳川家康が造営しました。近くにはB級ご当地グルメ1位になった富士宮焼きそばの店が多くあります。



⑦ 大井川鐵道のSL

大井川鐵道では、一度姿を消したSL(蒸気機関車)が1976年に復活し、現在は新金谷～千頭間で運行されています。車窓から日本の美しい風景を楽しめる鉄道の旅です。

港までの所要時間

静岡鉄道「新清水駅」より ■ 車またはバスで5分

JR「清水駅」より ■ バスで10分

富士山静岡空港より ■ 車およびバスで50分

ターミナル所在地

〒424-0922 静岡県静岡市清水区日の出町10-80

電話054-355-1122

清水

おすすめグルメガイド

日本唯一の桜えびの宝庫となっている日本一深い湾・駿河湾に面した清水港はマグロの水揚げ日本一。清水は海の幸を味わうにはもってこいの港町です。ちょっと足を伸ばして静岡ご当地グルメ「静岡おでん」をいただく旅も面白いでしょう。



マグロの寿司

清水港は、マグロの水揚げ日本一を誇っています。水揚げされたマグロは、河岸の市や清水すし横丁をはじめとした市内の寿司店などで味わえます。特に清水すし横丁は、客船ターミナルから徒歩すぐの「エスパルスドリームプラザ」内にあり、アクセスも抜群！ 軒を並べる寿司店を見比べながら、お気に入りの味を探してみましょう。



静岡おでん

真っ黒なスープに、肉で取った出汁をつぎ足しながら毎日煮込む。それが「静岡おでん」のユニークさです。牛すじ、ねりもの、卵などおでんの具をすべて串刺しにするのも特徴。イワシやアジの骨ごとすり身「黒はんぺん」は一度は試してみたい逸品です。静岡市内の「青葉おでん横丁」「青葉横丁」などで味わえます。



桜えび

日本一深い湾である駿河湾は、全国で唯一桜えびが漁獲される海です。桜えび漁は、春と秋の年2回行われています。桜えびといえば由比。漁期にだけ味わえる「生桜えび」をはじめとして、釜揚げや素干しなど、一年を通していろいろな味わいを楽しむことができます。由比では「しらす」も名物なので、こちらも一緒にお試しください。